

2016年9月 昭和鯉城会会報 85号

昭和の会便り



2016年9月 85号 目次

表紙	紙	スタンドグラス「水蓮」……………	佐藤 富士子 28期 (地域)……	1
目次		……………	広報委員会……………	2
表紙説明		……………	佐藤 富士子 28期 (地域)……	2
特別寄稿		第3回地域ミーティングにおいて……	鯉城学園 学務主任 坂井 英輝	3
昭和鯉城会活動		活動報告(2月～7月)……………	総務委員会……………	4～5
		30期生地域ミーティング……………	総務委員会……………	6
行事案内		10月～12月の行事予定……………	行事委員会……………	7
行事レポート		九代玉屋庄兵衛からくり工房見学..	黒尾 純一 28期 (国際)……	8
		リニア・鉄道館を見学して……………	遠山 正美 27期 (生活A)……	9
同好会便り		カラオケを楽しもう ……………	西尾 展造 26期 (美術)……	10
		ビギナー麻雀 ……………	伊藤 文男 27期 (健康)……	11
		新グルメランチ会……………	吉田 公吉 28期 (国際)……	12
		手料理とワイン会……………	大野 俊介 26期 (文化A)……	13
学区集会情報		鶴舞学区……………	青山 里枝 29期 (地域B)……	14
		八事学区……………	大野 政博 28期 (園芸)……	15
会員のひろば		伊勢湾台風 復興への道……………	佐藤 幸男 24期 (文化A)……	16
		車イス体験……………	立松 代子 28期 (文化B)……	17
		海外で高評価の徳川綱吉……………	前田 重光 21期 (地域)……	18
		ヨーロッパワイナリツアー……………	大野 俊介 26期 (文化A)……	19
掲示板		作品展募集……………	総務委員会……………	20
編集後記		……………	広報委員会……………	20
編集委員名簿		……………	広報委員会……………	20

表紙の写真

スタンドグラス「水蓮」

28期 (地域) 広路 佐藤 富士子

スタンドグラスの歴史は、ヨーロッパの教会で文字の読めない人々のため神の教えを物語に表すために窓ガラスに使われた事から始まります。

近年になり、アメリカ人のルイス・ティファニーが球体にする技法を編み出しました。この「水蓮」は彼の有名な作品のひとつです。自分流の下絵から始まり型紙を起こし、ガラスカット・テープ張り・ハンダ付け等々をこなし、光を通したときの独特な組みガラスの美しさはまばゆい限りです。

特別寄稿

第3回地域ミーティングにおいて



名古屋市高年大学鯉城学園 学務主任 坂井 秀輝

昭和消防署において、第30期の学生さんと昭和鯉城会地域ミーティングに参加して、心肺停止状況にある人の人命救助法である胸骨圧迫法やAEDの取り扱いを学びました。また、東南海トラフ地震が心配されるなか、熊本地震や函館地震が起き、他人事とは考えられない状況です。いつ起きるか分からない地震に備え、先ずは自分の身を守ることが大切であり、それがなければ親族や他人を助けられない。当たり前のことですが、改めて身を守ることの大切さを学びました。また、普段見ることが出来ない消防署内のトレーニングルームや浴室、食堂、仮眠室などを見学させて頂きました。人命救助の講習は皆さん真剣に取り組まれ、多くの質問が出るなど有意義な時間を過ごすことができたのではないのでしょうか。

災害時には人と人のつながりが大切です。今年の学園の統一テーマが「つなげよう、友の輪、知恵の輪、鯉城の輪」であるように、鯉城会においても地域の輪を広げ、いざという時には助け合い、協力し合って行動が起こせるそんな組織であってほしいと考えます。

あるNHKの番組で、『キラーストレス』という番組が放映されました。ご覧になられた方も多くと思いますが、ストレスを感じると副腎からコルチゾール(ストレスホルモン)が分泌されます。これによって、脳が刺激されて心臓の心拍数を速め、血管にまとわり付く神経に作用し、血管を締め付け血圧を高める。これは、我々の祖先が狩りなどで身の危険を感じた時に、瞬時に身体を動かすことが出来るようにする護身作用だそうです。危険が去れば、ストレスホルモンは減少し、この作用は収まります。しかし、現代人はこのストレスが常態化しており、ストレスホルモン分泌が慢性化され、場合によっては脳を破壊する。うつ病になったり、心不全を引き起こす原因にもなっているそうです。

このストレス反応を抑えるには、『笑う』『運動する』等がありますが、最近アメリカでは、『瞑想』を取り入れている学校もあるそうです。日本古来の茶道や華道もこれにつながるものだと思います。

人は孤独になると、過去のことを考え、未来のことも過去に拘ってネガティブに陥ることで、脳が破壊されることがある。鯉城学園では、多くの人と出会い、いろいろな活動を通して、明るく・楽しく・笑い合いながら、時を過ごして頂く。卒業後も鯉城会に参加し、鯉城の輪を維持して親睦を深めることがストレス解消に繋がるのではと考えます。これからも、鯉城会を通じて、和気あいあいと活動されますことをご祈念申し上げます。

昭和鯨城会活動

活動報告《平成 28 年 2 月～7 月》

平成 28 年 2 月度

総務委員会

- 5 日(金)昭和鯨城会役員会・幹事会・委員会 : 昭和区役所
- 9 日(火)「トヨタ産業技術記念館」見学 : トヨタ産業技術記念館
- 13 日(土)「ぼられん交流の広場」 : 昭和社会福祉協議会
- 16 日(月)～19 日(金)陶芸教室補助 : ライトハウス
- 24 日(水)29 期生入会説明会 : 昭和区役所
- 26 日(金)主要道路一斉清掃 : 4 拠点



平成 28 年 3 月度

- 1 日(火)「半田の醸造文化を巡る」 : 半田市
- 「こころの絆創膏キャンペーン」 : 栄交差点付近
- 4 日(金)昭和鯨城会役員会・幹事会・委員会 : 昭和区役所
- 13 日(日)マラソン・フェスティバル・ナゴヤ : 名古屋市博物館付近
- 22 日(火)～25 日(金)陶芸教室補助 : ライトハウス
- 29 日(火)30 周年記念式典 : 名古屋市公会堂
- 30 周年記念同窓会 : キャッスルプラザ



平成 28 年 4 月度

- 4 日(月)～5 日(水)デイサービス鶴舞 : 鶴舞公園
- お花見付き添い
- 6 日(月)臨時役員会 : 昭和社会福祉協議会
- 13 日(月)昭和鯨城会役員会・幹事会・委員会 : 昭和区役所
- 13 日(月)～17 日(金)陶芸教室補助 : ライトハウス
- 27 日(水)クリーンパートナー : 東郊通 2～御器所通
- 28 日(木)土鈴作り : ライトハウス
- 28 日(火)昭和鯨城会総会 : 昭和区役所講堂
- 29 日(水)「新緑の八事山を歩きませんか！」 : 興正寺周辺



平成28年5月度

- | | |
|-----------------------|--------------|
| 6日(金)昭和鯉城会役員会・幹事会委員会 | :昭和区役所 |
| 9日(月)「和菓子作りを楽しむ(桜餅)」 | :昭和社会福祉協議会 |
| 16日(月)～20日(金)陶芸教室補助 | :ライトハウス |
| 23日(月)デイサービス鶴舞 車いす介助 | :鶴舞公園 |
| 25日(水)31期生対象 地域ミーティング | :高年大学9階第5講義室 |
| 26日(木)土鈴作り | :ライトハウス |
| 27日(金)主要道路一斉清掃 | :4拠点 |



平成28年6月度

- | | |
|---|---------------------|
| 3日(金)昭和鯉城会定例会
(従来の昭和鯉城会役員会・幹事会・委員会を
通称として昭和鯉城会定例会と呼ぶ) | :御器所コミセン |
| 10日(金)「リニア・鉄道館」見学 | :リニア・鉄道館 |
| 13日(月)～17日(金)
陶芸教室補助 | :ライトハウス |
| 21日(火)30期生対象 地域ミーティング | :昭和消防署 |
| 22日(水)クリーンパートナー
デイサービス鶴舞 お話相手 | :東郊通2～御器所通
:おかげ庵 |
| 23日(木)土鈴作り | :ライトハウス |
| 28日(火)聖霊陽明ドクターズタワー
車いす介助 | :東山動植物園 |



平成28年7月度

- | | |
|------------------------|----------------|
| 1日(金)昭和鯉城会定例会 | :御器所コミセン |
| 4日(月)老人ホーム「さんさらな」車いす介助 | :川原神社 |
| 6日(水)「九代玉屋庄兵衛 工房」見学 | :玉屋庄兵衛工房 |
| 11日(月)～15日(金)陶芸教室補助 | :ライトハウス |
| 27日(水)クリーンパートナー | :東郊通2
～御器所通 |
| 28日(木)土鈴作り | :ライトハウス |



昭和鯨城会活動

30期生(2年生)対象地域ミーティング

総務委員会

昭和鯨城会と昭和社会福祉協議会とが連携し、実際の地域活動を体験することを目的に下記のとおり、地域ミーティングを開催しました。昨年同様、終了後に参加者と坂井学務主任とで昼食を共にし、懇親を深めました。

記

開催日時：平成28年6月21日(火) 9時45分～11時30分

対象者：30期在校生 26名 (出席者 15名)

出席者：昭和社会福祉協議会 小泉さん
名古屋市高年大学 坂井学務主任
昭和鯨城会 役員 11名

配布物：昭和鯨城会(7月～9月)の行事
ころんねっと(社協提供)

出張！家庭の防災教室(昭和消防署提供)

内容：①小泉さんから昭和社会協の活動状況の説明

坂井学務主任から地域ミーティング実施についての趣旨説明

②消防署員による解説

- ・家庭の防災教室「自分や家族の命を地震から守るために」
- ・DVDを視聴し、緊急時の対応、心肺蘇生術法の学習
- ・ダミーを使っての心肺蘇生法(胸骨圧迫、AEDの取り扱い)疑似体験
- ・署内見学(待機室・トレーニング室・仮眠室・浴室・食堂・車庫)

③質疑応答

- ・胸骨圧迫は肋骨が折れてでも続けるのでしょうか？

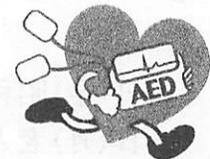
回答「高齢者の場合は骨も弱く、骨折することも十分想定されますが、命を守るためには続けて下さい」

- ・AEDの使用が一般に認められるようになったのはいつから？

回答「医師しか認められていなかったのが、2003年に救急救命士に、2004年7月から一般市民も使えるようになりました」

- ・緊急時の連絡は、携帯電話でもいいの？

回答「固定電話の場合は、場所の特定がNTTのシステムですぐに出来ますが、携帯の場合はそれができないので、周囲の状況を的確に把握して通報して欲しい」



行事案内

10月～12月の行事予定

行事委員会

◆ 「和菓子作り」を楽しむ(栗きんとん)

秋の味覚「栗きんとん」を手作りしてみませんか？

光月店主の大野氏が丁寧に楽しくご指導して下さいます。

- ・ 日 時…… 10月14日(金) 9時30分～12時
- ・ 場 所…… 昭和区社会福祉協議会 調理実習室
- ・ 会 費…… 1,000円

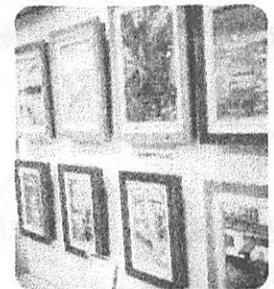


◆ 「趣味の作品展」

皆さんの力作を趣味の作品展でご披露してください。

陶芸・水彩画・洋画・クレパス画・切り絵・水墨画・写真・書・グラス
アート・ガラス工芸・短歌・工芸・手芸・版画・彫金・能面・鉢花・
木彫り・絵てがみ等

- ・ 展示日…… 10月24日(月)13:00～10月26日(水)15:00
- ・ 場所…… 昭和区役所 6階



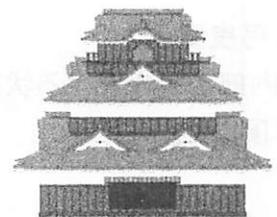
(出展申込:9月12日(月)までに『出展申込書』を学区幹事または会長へ提出)

◆ キリンビール工場見学と清州城散策

清州城の歴史とロマンを散策後、キリンビール工場を見学し、ちょっぴり試飲もできます

- ・ 月 日…… 11月16日(水) 9時30分～
- ・ 集 合…… 名古屋駅 金時計下 9時30分
- ・ 会 費…… 2,000円(交通費とランチ)

*清州城入場料は別途徴収(300円)



◆ 宗次ホールでコンサート鑑賞と忘年会

- ・ 月 日…… 12月9日(金) 11時～15時
- ・ 集 合…… 中区役所1階ロビー 11時
- ・ 会 費…… 3,000円(コンサート鑑賞と食事会)

*飲み物は各自精算して下さい



申し込み 行事委員または学区幹事にご連絡下さい。

行事レポート

九代玉屋庄兵衛からくり工房見学

28期（国際）滝川 黒尾 純一

今年が目玉行事の一つとして、7月6日（水）に北区の九代玉屋庄兵衛工房見学会を実施した。20名枠に対して希望者が28名となったが、玉屋庄兵衛氏が昭和鯉城会行事委員長の学友の知人ということもあり、希望者名全員で見学ができた。

からくり人形師は全国で数名しかおらず、からくり専門の人形師は、九代玉屋庄兵衛氏しかいないとのこと。

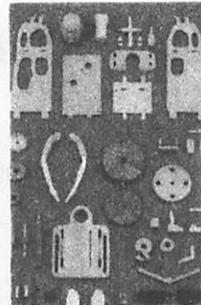
制作中の「人形の頭」を手にとって見せていただき、その軽さを実感。「頭」の完成品は内部を空洞にするので更に軽くなる。工具にも触らせてもらったが、種類の多さとその軽さにも驚かされた。山車用のからくり人形は、その山車専用に一基だけ作るの、図面は無いとのこと。図面無しで良く作れるものである。

また、今のからくりの技術は江戸時代には既に完成していたとのことなど、説明をしていた。その後、実物での説明と実演のため、からくり人形が置いてある部屋に移動。

<茶運び人形>

内部構造の説明と、各構成部品の説明後、実際に動かして頂いた。

木の性質に合わせ、部位毎に使用する木の種類を変えている。

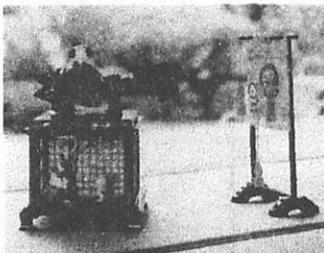


<構成部品>



<弓曳童子>

内部構造が見える状態で動かして頂いた。



<文字書き人形>

説明する九代玉屋庄兵衛氏と、真剣な参加者。



見学終了後は、隣の喫茶店で「良かったね〜！」と話に花を咲かせました。

会員のひろば

リニア・鉄道館を見学して

27期 (生活A) 御器所 遠山 正美

6月10日(金)9時半、あおなみ線「名古屋駅」に集合して「金城ふ頭駅」に向かいました。

あおなみ線は元々、笹島と西名古屋港を結ぶ貨物線として利用され、また南方貨物線(廃止)と併せて東海道線の貨物バイパスとして計画された路線でしたが、時代の趨勢でその役割が小さくなりました。また、このエリアは、鉄道の便が悪かったため、公共交通の利便性を向上させるために旅客化されたことを思い起こしました。

最初の停車駅は「ささしまライブ駅」。駅前では大規模な街づくり事業が行われています。元々は「旧国鉄笹島貨物駅」があり、中川運河の舟運とも連携して貨物輸送の拠点でしたが、トラック輸送の発展とともにその必要性がなくなり、その跡地が再開発されています。昭和62年の国鉄の分割民営化から構想が始まり、かれこれ30年が経過します。最近ようやく街の全体像が見えてきました。

リニア・鉄道館は、往時活躍した在来線や新幹線の列車が展示してあり、出張や旅行などで乗った列車を、当時の光景を思い浮かべながら懐かしく見学しました。

初めて一人で上京したのは、大学受験の時でした。新幹線は開業していて受験本番では利用しましたが、合格発表を見に行くときは「準急東海号」を利用しました。新幹線は01系、準急は緑色と橙色のツートンカラーのクハ111形式の電車がそれだったかなあとって眺めました。

仕事では数え切れないほど新幹線を利用しましたが、最も思い出深いのは、中部支社の命運を掛けた重要案件を本社の役員会に諮り承認してもらうときでした。万全の準備をし、往きの新幹線の中でも資料を確認したり緊張して上京しました。役員会で無事承認を得た喜びのあまり、帰りの新幹線の中ではみんなで祝杯を挙げて大騒ぎし、周りから響^{ひんしやく}響を買ったこともありました。あのときの新幹線は100系だったかな？

超伝導リニアは当初、宮崎県に実験線が開設されましたが、昭和63年に幸運にも試乗したことがあります。まだ、車両は小さく、スピードもそれ程ではなかったかと記憶しています。

さらに平成16年には山梨実験線でも試乗の機会に恵まれました。時速500kmは凄いスピードで窓外の景色が流れるようでした。その車両がまさに展示されているMLX01で久しぶりの再会でした。

お昼は屋外の列車内で駅弁を味わい、中学校の東京方面への修学旅行専用列車内でワイワイ・ガヤガヤとみんなで食べたお弁当の味や竹馬の友の顔を思い出しました。

最近、何かにつけ昔の思い出と結びつけて考えるようになり、自分も相応に馬齢を重ねたことを痛感しています。

同好会便り

カラオケを楽しもう

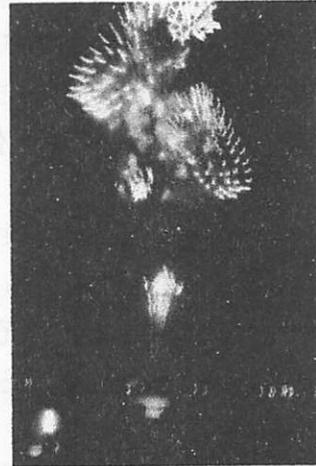
(7月度は港祭り花火鑑賞)

26期 (美術) 御器所 西尾展造



毎月、皆さん自慢の歌声を披露しています。
残念ながら紙面では実際の歌は聞いてもらえないので、それぞれの人を文章で紹介します。

- ・正確な音程と美しい声で心を癒してくれる人
- ・まずアルコールで調子を整える人
- ・八代亜紀本人よりうまい味を醸し出す人
- ・浜田省吾を20代のように若い気持ちで歌える人
- ・石原裕次郎をレパートリーとする人
- ・楽譜を見ながら歌曲のように歌える人
- ・いずれにも属さないマイウェイの人



平成28年7月18日花火

時にはビートルズ、時には唱歌、もちろん演歌に歌謡曲、フォークソングにポップスと歌のレパートリーは千差万別、初耳の歌も飛び出ます。それぞれにその人の人生を垣間見る歌声です。

拍手のうまい人、良いところをうまく見つけて「よいしょ」してくれる人、周りは常に優しく愛に満ちあふれ、尻込みをする気持ちは全く無用な雰囲気です。

時にはデュエットも飛び出し何やら怪しげなムード。一曲歌い終わるのを待ち、「俺も負けじ」と後に続くもおかしい。しばらく男性パートナーが代わりながら続くこともある。

また7月度は、カラオケの後に「港祭り」に繰り出すのも恒例化。



平成27年度 花魁着付け

これが思いのほか素晴らしい。良き仲間とワインを飲んで、花火見て。

更に高校生の浴衣姿(ご存知? ^{おいらん}花魁

着付け)を目で追う。実に、色っぽい。今年にはミス有松と仲良しになった。



平成28年7月18日ミス有松と

カラオケ装置は古いし、マスターもくたびれているが、素晴らしい会員が宴を盛り上げている。垣根なく言い合い、近場で楽しむカラオケです。まだの人は是非顔を出してみて、……ね。

同好会便り

ビギナー麻雀のすすめ

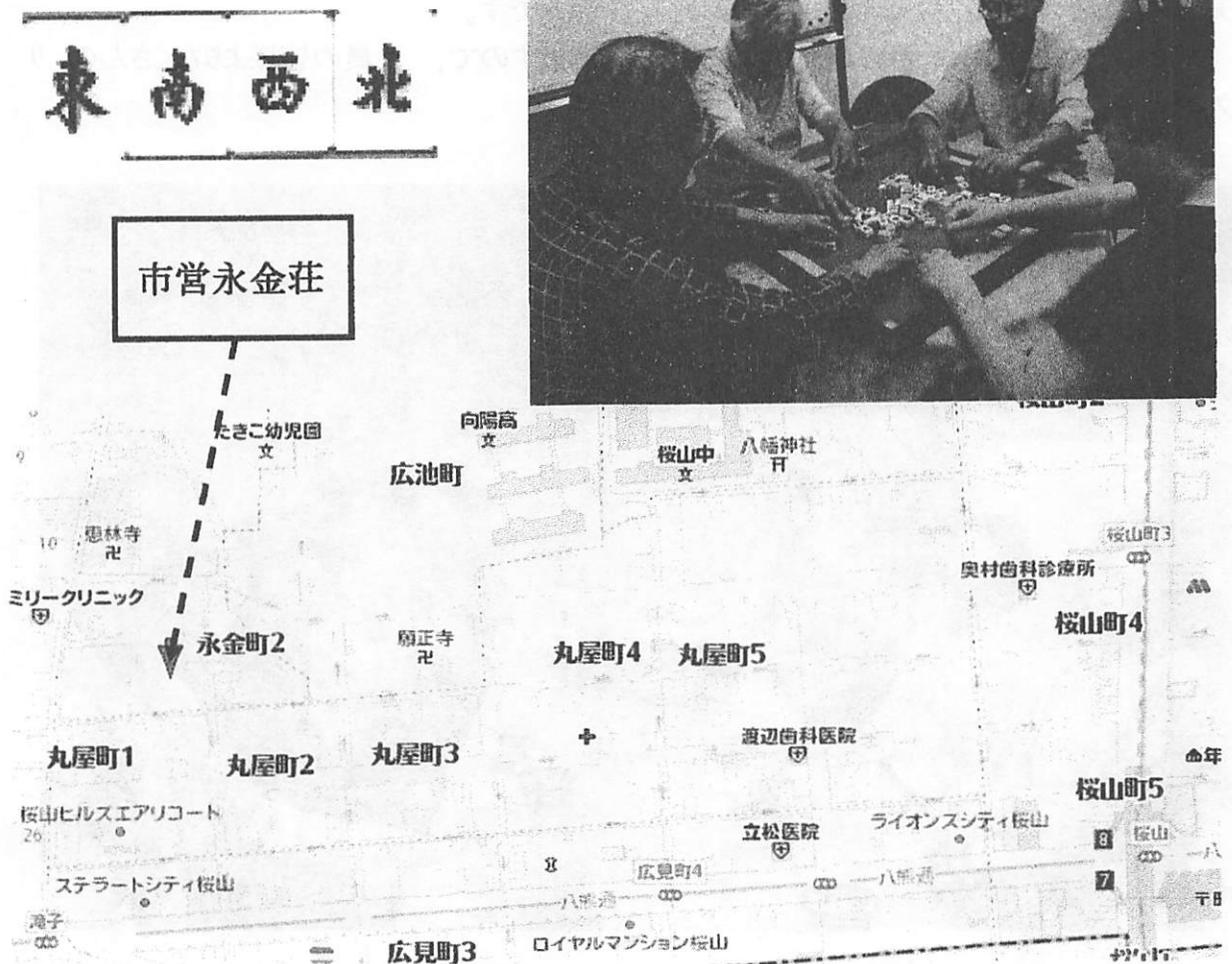
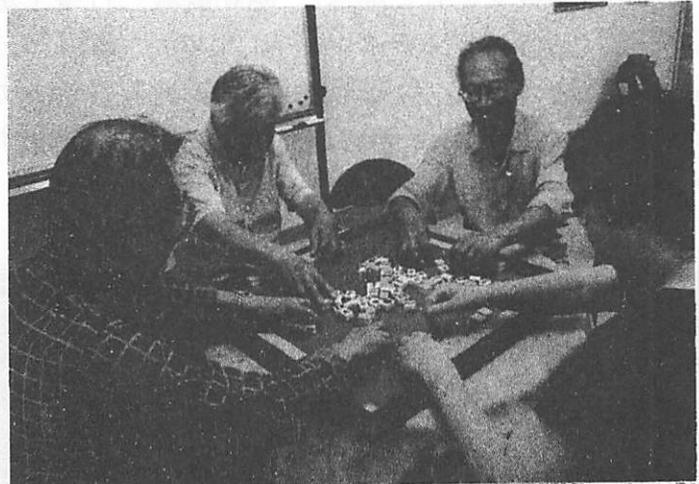
27期 (健康) 白金 伊藤 文男

昭和鯉城会に数ある同好会のひとつに「ビギナー麻雀同好会」があります。私は2年前からこの同好会に参加しています。

毎月第3火曜日の午後1時から約3時間、市営永金荘1階集会室(昭和区永金町1-21)でやっています。

参加費は、最初の参加日に1,000円払えば、以降は毎回500円です。参加者の中には、覚えてたで点数の計算が出来ない方もいますが、ベテランも多く、なんとかついて行けます。

麻雀をすることは、親睦を図るにも良く、認知症の予防効果もあると言われています。是非とも参加されてはいかが？



同好会便り

新グルメランチ会

28期 (国際) 吹上 吉田 公吉

新年度から26期大河内さんから、『B級グルメ会』を引継ぎ、同好会名称を『新グルメランチ会』と変更しました。

従来、昭和区内限定で開催されていましたが、皆様はパスポートをお持ちですので名古屋市内、地下鉄沿線に広げて計画します。食事の後、余裕の有る方はショッピング、映画、近場散策、カラオケ等を楽しまれたらと思っています。

私は食べること飲むこと大好き人間です。サラリーマン時代42年間の飲食代にいくら消費したか？考えると 恐ろしくなります。会員の皆様はいかがでしょう？

第1回新グルメランチ会は、6月9日(木)中区東別院近くの「一楽酢」で12名の参加にて、一番安価な寿司定食をいただき、概ね好評でした。

第2回新グルメランチ会は、8月23日(火)名東区地下鉄藤が丘駅近くの、中華料理店「中華楼」にて15人名で安価な中華ランチを、楽しみました。

今後は、年金支給月に開催し、昭和鯉城会行事予定表にてお知らせします。

私の頭に浮かぶランチメニューとして寿司、麺類(うどん・そば・ラーメン)、カレー、パスタ、天ぷら、和食定食類、中華料理、韓国家庭料理等々です。

「おいしい」「安い」「雰囲気が良い」お店を探求しますので、会員の皆様よりたくさんのリクエストをお待ちしております。



手料理とワイン会を楽しむ会

26期 (文化) 御器所 大野 俊介

珍しいワインを気軽に楽しむ会。私は26期、この会も3年が過ぎた。この間に、

- ・フランスワイン
- ・スペインワイン
- ・アルザスワイン
- ・ドイツワイン
- ・ポルトガルワイン
- ・アルゼンチンワイン
- ・スパークリング
- ・ロゼ
- ・ボージョレーヌーボー
- ・シェリー



<テイスティングワイン>

などなど、「産地」や「ワイン」をテーマとしてきた。

ワインの特徴などの予備知識を持って、鼻・舌を使って味わう。きっといつかワイン通に。



さて、この会のもう一つの大きなお楽しみは女性会員の「手料理」だ。得意の手料理を持ち寄って、皆で「おつまみ」にする。美味しい料理に舌鼓をうちながら、ワインを口にする。元来、ワインは料理に合わせるもので、料理が美味しければ、ワインも美味しい。

その料理は、次のように千差万別である。

- ・生ハムやサーモンのサラダ
- ・ハンバーグ
- ・サトイモの煮っころがし
- ・手作りパン
- ・手作りらっきょう等の漬物
- ・きんぴらごぼう
- ・特別なチャーハン
- ・大根の煮もの 等々



多くを思い出せないのが残念だが、いずれも美味しく皆満足している。

ワインの十二分の効果で会話も弾み、カラオケタイムに。各人が自慢のノドを披露してゆく。



<スペイン・パール>

外国では食事に合わせて、或は会社帰りにパールで、仲間と日常的に普通のワインを飲む。日本でのビール・日本酒の如し。勿論、記念日には特別なシャンパーニュをあけることもあるが、ワインは敷居が高いと感じているあなた、ワインを試してみたいと思うあなた、いちど 気楽に参加したら如何？飲んで、騒いで、カラオケで歌う。

いつまでも元気に、若々しく生きることに役立つこと間違いないと確信する。

学区集会情報

積極的に生きる

29期 (地域B) 鶴舞 青山 里枝

鶴舞学区は14名の会員で構成されています。29期生として私が初めての学区会に出席したこの5月度は出席者3名でした。第2回目の学区会は2名です。小さな喫茶店でお茶を飲みながらいろいろと会の行事等のお話をしましたが、少しさびしい感じがしました。

早いもので私も先日、古希を迎えました。昔に比べれば、あれもこれも出来なくなりました。中でも、とくに物忘れがひどく、人の名前、物の名前が出てこなくて、会話にならないことがしばしばあります。

学校を卒業して数か月、当時は毎日が忙しく充実していました。昭和鯨城会に入っても、必ず積極的にどんどん参加しよう、皆の輪の中へ入って行こうと思って入会しました。

定例会、学区会、ボランティア、囲碁の会等々、私の予定表は相変わらず真っ黒です。とにかく「人の中に入りたい」「人と話をしたい」これこそが認知症予防に最適だと思っています。

そんな私を家人は好意的に受け止めてくれています。できる限り脳を若く保ちたい。そのためには、積極的に行動することだと、常に自分に言い聞かせています。朝は鶴舞公園でラジオ体操、太極拳を他の学区の鯨城の先輩たちとご一緒しています。

鶴舞学区の皆様もぜひ一緒に体操から始めませんか？そのあとで飲む一杯のコーヒーの美味しいことといったら・・・



学区集会情報

八事学区会の食事会(7/11)

28期(園芸) 八事学区 大野 政博

昭和鯨城会総会ジャンケン大会で見事勝ち取った5,000円を使って7月11日八事学区会の食事会を開催しました。場所は石川橋の中華料理屋さんで18名参加。1,000円会費で5,000円はビール代に充てられ、久しぶりの食事会でたくさんの料理と冷えたビールを頂きながら楽しい時間を過ごすことが出来ました。



ボランティア活動

荒畑の瑞雲保育園前花壇の現況報告

昭和鯨城会が担当している花壇の花がきれいに咲きだしました。6月に植替えをし、定例会メンバーで構成された水やり当番の努力で枯れずに元気に育っています。今回はヒマワリも3本植えてあります。苗は全て昭和鯨城会が会員でもあるボランティア団体「ゆめ緑道ごきそ」から支給されました。



7/27 昭和鯨城会定例のクリーンパートナー

朝方まで降り続いた雨が上がり無風で非常に蒸し暑い中、13名が集まり、東郊通り2丁目交差点から御器所交差点までいつものように清掃活動を行いました。相変わらず煙草の吸殻が圧倒的に多く、特に上記2か所は大きな交差点でもあり大変多くのゴミや吸殻が散乱していました。また道路沿いの植込みの中も缶やPETボトルが隠すように捨ててありました。集合場所で袋の詰替えをした結果、可燃ゴミ4袋、資源ゴミ3袋、不燃ごみ1袋でした。



会員のひろば

伊勢湾台風 我が家は床上浸水2ヶ月

—結婚から復興への道のり—

24期 (文化) 八事 佐藤 幸男

『災害国日本』 今年5年目を迎えた東日本大震災、この地方を襲った津波の映像を見るたびに思い出します。『忘れられない』昭和34年9月26日。伊勢湾台風の水害により、我が家は2ヶ月も床上浸水のままでした。

当時、海部郡弥富町(現弥富市)の国道1号線沿いに家があり、雑貨店を営んでいました。実はこの年の11月に、私は婚約者と結婚式を挙げる予定でした。伊勢湾台風のため結婚式は翌年の2月1日に日延べをしました。婚約者は20歳、私は26歳でした。私の両親は、高台に住む叔母宅に身を寄せ避難しました。水が引く見通しはありません。私は勤めがあるので、水害で孤立した弥富町から脱出するため、救援物資を運んでいた陸上自衛隊のトラックに便乗して、津島市経由にて名古屋市に入り、中区広小路で食堂を営む叔父の家に身を寄せ、柴にある会社に通勤することになりました。

11月末、やっと“水”が我が家から引いたとの知らせがありました。私と婚約者は、水害の商品や家具、畳、布団等を力を合わせて片付ける日々が続きました。

一方、伊勢湾台風にて冠水した国道1号線を早急に復旧する必要から、国はドラム缶工法に依る嵩上げ工事を実施しました。そのため、我が家は1階が地下になり、2階が玄関口になってしまいました。水害に依る片付けを終えた1年後、建設省による我が家の嵩上げ工事が始まり、復旧までに約2年の歳月が掛かりました。

この間、妻ゆり子は新婚早々出産から子育て、私の両親の面倒を見ながらの生活でした。当時のことを思うと、ゆり子は苦勞の連続で、よく耐えよく辛抱して、よく尽くしてくれたと今でも感謝いたしております。

伊勢湾台風の水害を教訓に私たち家族は、水害に遭わない土地・場所を選び、知多半島の根元、丘陵地帯の知多郡東浦町『あいち健康の森』近くの分譲住宅に10年住んだ後、子供の成長に伴い、交通の便利な大府市に新築移住しました。娘2人も嫁ぎ、私たち夫婦だけの生活になり、20年を経たとき、妻ゆり子より、「お父さん、あと10年一緒に暮らすには、名古屋でマンション生活がしてみたい。」と提案があり、私は賛同しました。ゆり子は名古屋市瑞穂区、私は中区の出身。

私たち夫婦が、名古屋市瑞穂区山崎川界隈の分譲マンションを探している最中のある朝、ゆり子は突然体調を崩して、総合病院に入院しました。治療も効果無く、僅か3ヶ月で逝ってしまいました。念願のマンション生活が妻ゆり子と一緒に出来なかったことが悔やまれます。私は妻ゆり子の遺志を継ぎ、8年前から昭和区八事にてマンション生活を続けています。

今日あるのも、みな亡き妻ゆり子のお陰と感謝いたしております。

会員のひろば

「車イス体験」

28期（文化B）吹上 立松 代子

車イスを押して、さてエレベーターに乗りましょうと、エレベーター前で待つ。スルスルと、ドアが開く。私は利用者さんの背中越しに、エレベーターの箱があるかを確認、ゆっくり乗りこむ。なぜかといえば、ドアは開いたけど時々箱がない事があるらしいから。

想像してみてください。そのまま乗り込んでしまったら利用者もろとも、奈落の底に落ちこんでしまうわよね。そんな時、私はどうするのかしら。車イスを離して、自分だけ残るかしら。そんなことしたら、一生わたしの負い目になること間違いない。

もうひとつは、利用者と共に悲劇を味わう。いやですね。

そんな事故のないようにと、昭和鯨城会では講師を招き、車イスの扱い方についての講習を行った。

もちろん清潔も大事。背もたれ、アーム、ペダル、リム、ここにはほこりがよくつく。もし汚れたまま使用していたら、ボランティアの資質が疑われ利用者からの信用も薄れる。先ずそのあたりをクリアしてから利用者に接したい。

今回の講習を活かして、私たちは早速東山公園で車イス介助のボランティアをすることが出来た。無事介助が出来て、ほっ。



<車イス講習会>



<東山公園でのボランティア>

海外で高評価の「徳川綱吉」

21期（地域）吹上 前田 重光

日本人は戦後教育によって世界で一番自国の歴史を知らない国民になったと言われてきました。私達が教科書で習った5代将軍徳川綱吉の“生類憐みの令”は、お犬様は人より大事、傷つけようものなら打ち首獄門、庶民を苦しめた天下の悪法と言われてきた。しかし、生類憐みの令は一つの法律ではありません。生き物を大事にする 130 以上もの法令の集まりをいいます。綱吉が亡くなるまで 25 年間にわたって続きました。実は、この法令の対象は犬だけでなく、生きもの全体にわたるものでした。最初の段階では生きもの、生命を大切にしないという道徳として発したものです。綱吉の時代、日本を訪れたドイツ人医師ケンペルの記録※(日本誌)では「今、この国を統治している徳川綱吉は卓越した君主で、人々を超越している。」と記されている。

その根拠は…この頃、江戸に人口が集中するとともに野良犬も増え続け、子供や老人、家畜を襲う危険な存在となっていた。こうした問題に対処するため綱吉が始めたのが動物の登録簿(犬・猫・牛・馬まで毛色や頭数、飼い主を記録…)で、責任を明確にし、生き物を保護する事が狙いとされた。これは世界に先駆ける画期的な制度だったのです。

更に、貞享 4(1687)年に法令で「宿で人や牛馬が重病になるとまだ命があるのに捨てる者がいると厳しく処罰した。」この時代の宿場では旅人が重病にかかる処置に困り、外に捨ててしまう事が日常的にあったので、綱吉はこれを厳しく禁じた。



特に綱吉が目に向けたのが幼い子供の命、当時の江戸では、捨て子は日常茶飯事、生活が逼迫すると生まれたばかりの赤子を間引きという習慣さえあった。綱吉は捨て子の禁止を命じます。更に7歳以下の子供を記録させ妊婦までも登録、幼い命を守ろうとした。そのため世話の出来ない子供は、町内や部落で面倒を見させた。また当時の牢屋は不衛生で劣悪な環境、命を落とす者もいた。綱吉は牢屋に風通し

を良くする格子を作り、月5回の入浴をさせるなど衛生状態の改善を命じた。今は当然と思う福祉の社会を綱吉は17世紀に、すでに大切と想っていた。当時は“切り捨てご免”の流れで、辻斬り、浮浪者の試し斬り、などが普通に行われていた。農村では作物を盗んだ者を現行犯で見つけた場合、その場で撲殺することが普通に行われていた。そのような事ではいけないと綱吉は 25 年にわたって強い意志をもって 130 以上にものぼる生類憐みの令を出した。これによって命の大切さが武士から庶民にまで浸透した。嗣子(しし)「徳松」を亡くしてからは、綱吉は自分の戌年生まれを理由に、犬を愛護することによって、前世の罪科を滅し、また世継ぎを得ようとした事実はあった。しかし、生類憐みの令によって人命尊重と武士の意識改革を進み、安心して暮らせる社会を築いたのです。綱吉は日本で最も平和な元禄時代(元禄文化)を開花させた人物です。

※ケンペルの日本誌は、欧州で初めて日本を紹介した記録で、その後日本を訪れたシーボルトなど欧米人はこの本を読んで来日した。

会員のひろば

ヨーロッパ ワイナリツアー

26期 (文化A) 御器所 大野 俊介

昨秋、いつもより長めの日程で秋のワイナリーを訪ねた。フランスのアルザス、ドイツのモーゼル、ライン地区の著名なところを選ぶ。訪問したワイナリーは15にも及ぶ。



各ワイナリーでは当主や醸造責任者、或いはセールス担当者が対応してくれる。特に前2者の説明は真剣で熱が入っている。



一か所平均7,8本のワインを試飲し、多い時は15本、合わせて120本以上は試飲したこととなる。大変な本数である。それぞれのワインが異なる味を主張するから面白く興味深い。同じ「リースリング」のブドウから作られても、その樹齢、土壌、気候、雨量、寒暖差、収穫時期、醸造方法、熟成方法など、種々な要因でワインの味は左右される。



大半のワイナリーのブドウ栽培は川沿いの急勾配の所だ。水はけがよいためブドウも地中深く根を張らなくてはいけない。労働者の方も手摘み、人力運搬と厳しい労働条件下で働いている。ワインはそれら苦勞の集大成だ。

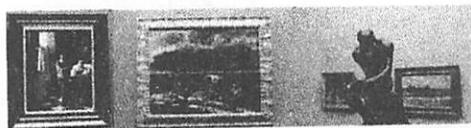


さて、ワイナリーへの交通手段はレンタサイクル、レンタカー、バス、タクシー、徒歩などあらゆるものを使った。勿論鉄道は長距離移動には必須な手段である。おかげでどの乗り物も上手く自由に乘れるようになった。慣れた頃には帰国となってしまったが、次回はその経験が役立つと思う。

ここでワインを離れ、景観のすばらしさに触れたい。折しも紅葉の時期、ブドウ畑が黄土色から赤までパッチワークのように彩られていた。近くの摘み残しのブドウをつまむと、甘く美味しい。彼方ではライン及び支流の河川がゆったりと流れ、浸食された谷筋はまるで蛇が遊んでいるかのごとく曲がりくねっている。



美術館・博物館・歴史的建造物なども見逃せない。訪問した都市は、ストラスブール、フランクフルト、ベルリンなど。エギュスハイム村は村全体が世界遺産である。紀元前何千年もの遺物、出土品、印象派はじめ有名な絵画が無防備に展示され、懐かしい絵画にも遭



遇した。中世の歴史物も多く展示されている。余りの情報量過多に、頭は爆発しそうである。

そして、よく歩き回った。1日1万歩以上、多い日は2万歩ほどにもなった。帰国し秤にのるとなんと2.5kgも締まった体になっていた。定期検診では、尿酸値が今までで最低の健康体であった。ワインに運動、適度の緊張感、ゆっくりとした旅は心も体もリフレッシュすることが証明された。

ハロウィンの若者



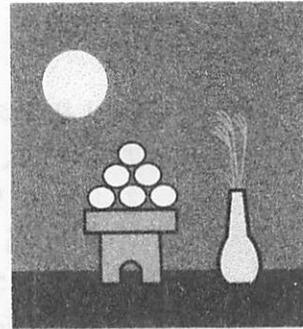
各ワイナリーに礼状をメールし、日常に戻りつつ、早くも次の旅を考えている。

第14回「趣味の作品展」作品募集

○作品展示期間：10月24日(月)13:00～10月26日(水)15:00まで

○作品展示会場：昭和区役所6階会議室

○募集作品：洋画・日本画・水墨画・版画・書
短歌・俳句・川柳・彫刻・革工芸
紙工芸・ガラスアート・手芸・刺繍
染色・写真・盆栽・陶芸・ガラス工芸
絵てがみ等



○出品申込み：9月12日(月)までに学区幹事又は会長へ『出展申込書』を提出

編集後記

昭和鯨城会便りの発行に、日頃皆様の多大なご協力、ご支援あればこそと感謝しております。皆様、この夏はいかが過ごされましたか。体調のほうはいかがでしょう？いよいよ秋到来。動きやすい季節となり、お出かけの計画をしている方も多数いらっしゃると思います。

季節が変わると体調を崩しやすいので、充分自己管理をして、日々お過ごし下さい。広報委員会としては、幅広いジャンルから一人でも多くの方からの投稿をお待ちしております。

(広報委員会)

昭和鯨城会「昭和こじょう会便り」2016年9月85号

発行責任者	黒尾 純一	広報委員長	吉田 公吉
広報副委員長	中島 光彦		
広報委員	大河内 早苗	高橋 正子	立松 代子
	栗橋 正紀	阪本 勝	佐藤 静子
	竹田 鉦子	平石 茂	皆川 義光

名古屋市高年大学鯨城学園・昭和鯨城会共同発行